

組合設立:1946年 *aiming for the* 80th Anniversary

# 市従労 NEWS

組合本部所在地:〒921-8026 石川県金沢市糸田新町1-30

団結

## ＜ 都市清掃労働組合協議会～第79回定期大会～に参加して ＞

2月16日～17日にかけて、長崎県長崎市のホテル『矢太郎』におきまして都市清掃労働組合協議会～第79回定期大会～が開催されました。

今回の代議員でもある 西村一樹(副委員長)、野村建太(執行委員)と共に、都市清掃幹事として出席させて頂きました。

まず始めに 北川(都市清掃)議長 から、被災自治体としての金沢市と富山市の参加者に対し、大変な状況の中での大会参加に対し、敬意が払われたほか、自治労長崎県本部委員長および自治労現業局長、現業評議会議長等の来賓挨拶においても、犠牲者への冥福祈念と被災者へのお見舞いの言葉が続き、全国の仲間たちからの力強いエールと、復興に向けて共に闘っていく旨を示した熱いメッセージが多数寄せられたことが、とても心にグッと刺さりました。

大都市を中心として、既に被災地支援を終えている自治体は多く見られますが、組織等が大きいこともあり「活動報告」等を聞くことは、後々のことになりそうです。



2月18日時点では、新たに「熊本市」や「相模原市」が、輪島市『ホテル高州園』にて5部屋の提供を受けて、穴水町以北に入る予定となっており、東京清掃労組(練馬支部)が独自で七尾市に入り「ななかりサイクルセンター」を宿泊拠点として活動を開始する旨の報告を受けていました。

さて、能登半島地震における震災直後のインフラ復旧や医療の問題点を取り沙汰されていますが、清掃全般についても『能登地区』の直営率の低さが際立ち、この部門の必要性と

いう意味での自治体認識の甘さからも、これまでの大規模地震と比べて「初動体制の希薄さ」が目立つという意味でも、現業局長からの指摘もありました。

また、都市清掃加盟単組では、関西ブロック(10都市)のうち『新規採用』を再開していないのは、金沢市だけであり、どの単組においても「青年部の活動」を再開し活気に溢れていることは、羨ましい限りであります。

## ＜ 青年女性交流集會に参加して ＞

青年女性交流集會では、長崎原爆資料館を見学して『平和』についてと、日々の業務・活動にて意見交流をしました。私は『平和』とは、『人』が追い求めるべきものだと思います。

例えば、今日一日が何事もなく過ごせたとしても、その一人が平穏ただただであり、今も世界では戦争をしている地域もあるし、貧困で苦しんでいる人もいます。

はたして、それは平和と言えるのでしょうか?? そこで「原爆資料館」の存在意義とは何でしょうか??

亡くなった方への追悼?アメリカへの憎しみを捨てないため?原子ミサイルの威力を知るため?

見学し、話を聞くのは平等ですが、受け取り方は大きく変わってくるはず。その情報を受け取り、平和を願える人間が『人』(人を殺した人間は殺人鬼、罪を犯した人は犯罪者、人とは言わなくなるでしょ??)であると思います。

また、日々の業務では、中には能登派遣に参加した単組も多数参加しており、現職の居ない地域での業務のしにくさを皆さん話していました。やはり「ノウハウ」がある現職が居ると居ないとでは、復興のスピードも雲泥の差だと思います。金沢市も含まれている『関西ブロック』では、ついに新規採用が無いのは金沢市のみとなりました。

石川県では、去年も小松地方で水害があったりなどしましたが、やはり、真っ先に駆り出されるのは金沢市であるので、これ以上勢力が衰えないように「新規採用」を勝ち取っていききたいところです。



【報告:野村 建太】

## 重要 Point

### ～今こそ支援も含めた現場対応こそが復旧の鍵を握る!!～



毎年、自治労現業評議会として総務省に申し入れており、さらに環境省に対しても自治労清掃部会および都市清掃共同で申し入れを行っていますが、石川県全体の喫緊の問題として、まだ動いていない断層があるとされるなど、危険性が残されていることから、地域住民の安心・安全が阻害されることの無いように、更なる組織強化に向けた、しっかりとした具体的回答を引き出す必要があります。

より中身のある回答を引き出すためには、強力なアシストが必要であるため、改めて、国会、県議会、市議会における自治労組織内議員選挙への組合員の結集は必要不可欠であり、各種運動(活動)への理解についても、丹念な説明を尽くす重要性を一層感じています。

今回の長崎大会は、中間年の2日間開催で、コンパクトな議事内容ではありましたが、各都市との中身の濃い親睦が図られたことを強く感じています。

次回は、仙台での本大会で3日間開催であることから、多くの都市による支援実態や先進的な取り組みが報告されることもあり、こちらからの御礼も兼ねて、金沢市従労の能登半島地震における1年間の活動内容(現地における災害対応の課題等)について、避難所のごみ収集をはじめとする処理について我々現業職員が派遣され、発災時における知識と経験に基づく迅速な対応や派遣要請にも積極的な対応をしていくためにも、現業職員が必要であることを強くアピールし、新規採用の再開に向けた活動および運動の進捗を、良い形で報告できるようにしていればと切に願います。

【報告:＜都市清掃幹事＞ 松本 由紀夫】



# 第79回 定期大会

『能登半島地震』で甚大な被害を被った方々に心よりお見舞い申し上げます

## Web配信で同時進行!!

第79回定期大会は 2024年3月9日(土曜)に例年どおり、朝9時より開会予定で、会場は 西部管理センター(2階職員控室)にて行われます。

昨年度と同様に、感染対策(マスク着用・アルコール消毒・YouTube 配信等)を徹底し、参加される代議員の方々の全面協力を得て進行する形での「通常開催」で準備を進めております。

『議案書』に関して、昨年度同様「代議員」「事前希望者」のみの配布となりますので、その他の組合員の方々は「金沢市従労 HP」にて閲覧となりますので、何卒ご注意をお願い致します!! (印刷部数等の削減も兼ねております)

また、YouTube 配信についても「金沢市従労組合員」および「関係団体」等の希望者のみ限定配信とします。(詳しくは「組合」にて対応します)